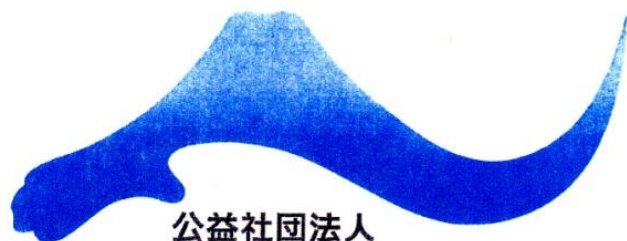


# 情 報 誌

## 〔結〕 第2号



公益社団法人

**山梨県鍼灸マッサージ師会**

〒403-0004 山梨県富士吉田市下吉田 874-20 TEL/FAX 0555-24-3319

平成 27 年 7 月 12 日 発行

発行責任者／風間 孝司

# 目 次

会長就任あいさつ	
会 長 風間孝司	2
時代を踏まえた技術の向上を	
副会長 藤野忠臣	4
ごあいさつ	
副会長 酒井直行	5
ご挨拶	
事務局長 大嶋弘人	6
平成27年度総会報告	7
平成27年度第2回理事会報告	9
県民公開講座・学術研修会のご案内	11
編集後記 広報部	12

## 会長就任あいさつ

会 長 風間 孝司

盛夏の候、会員の皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る、平成 27 年 4 月 26 日に開催された第 60 回通常総会に於いて、公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会第 9 代目会長の職を拝命する運びとなりました。

前任者であられる佐々木先生には 2 期 4 年にわたりご尽力を賜り、全会員を代表いたしまして心より御礼を申し上げます。

特に公益社団法人への移行の際には、寸暇を惜しんで会の為に尽くされる様子を目の当たりにしていただけたに、この様な大任をおおせつかり身に余る光栄である以上に、その責任の重大さに身の引き締まる思いがいたします。

もとより微力ではございますが、理事をはじめとする会員の皆様の御協力を頂きながら任期を全うしたいと思っております。

さて、今年度は山梨県鍼灸マッサージ師会創立 60 周年という節目の年にあたり、11 月 1 日に行われる記念式典に向けて実行委員

一丸となって取り組んでいるところであります。

十年一昔とは申しますが、50周年記念事業の当時は実行委員の年齢層も若く、当然私自身も40代半ばの一番脂がのっている時期であり、記念式典の司会という大役に四苦八苦しながらも、佐々木前会長を中心に一致団結したその結果、式典並びに祝賀会は大成功を収めたと自負しております。

私を含め実行委員一同程よく歳を重ねた今、老体にムチ打ちながらも何とか60周年記念式典を成功させるべく知恵を絞り合っています。

会長就任早々のこの一大事業に、今は全精力を注いでいると言っても過言ではありませんが、何よりも会員の皆様のご協力無しには到底成し遂げる事はできません。

何卒お力添えの程、伏してお願い申し上げます。

今現在、本会の抱えている問題は山積したままの状態です。このような大事な時期に果たして私に何ができるのか一抹の不安もありますが、少しでも会の発展に寄与できるよう、皆様の御支援と御協力をお願い申し上げまして就任のご挨拶とさせていただきます。

## 時代を踏まえた技術の向上を

副会長 藤野 忠臣

本会が創立 60 周年の、節目を迎えます。私もこの歴史の重みを、感じつつ、執行部の一員として、この会のさらなる発展のために微力ながら頑張りたいと思っています。

会員の皆様方に於かれましては、各地域において、お元気にお仕事に励まれていることと思います。

会員は減少しましたが、会で行う研修会や、その他多くの情報を取り入れ学びながら、お互いに技術の向上を図り、患者さんの心に寄り添った、施術がしていけたら、幸いに思います。

一步一步の歩みの中に、さらなる飛躍があるのではないのでしょうか。

この業が、国民の健康増進の、一翼を担っていることを、いつも心にとめて、毎日を過ごしたいものです。

最後に今年度も、益々努力していきたいと思いますので、ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

## ごあいさつ

副会長 酒井 直行

公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会として、気持ちを新たに船出して早や三年目、幾多の困難を乗り越えて新たな目標である創立60周年記念事業の開催に向けて動き出しました。

今回は、副会長として会員皆様のご協力のもとに、実行委員会のメンバーの一員として頑張りたいと思っております。

これからも会員一丸となって今年度の活動方針のもと一つ一つ確実に実りある又魅力ある会になるように頑張り先輩方が築いてくれた歴史に恥じない様に一致団結した会になるように皆様のご協力をお願いします。

## ご 挨拶

事務局長・広報部長 大嶋 弘人

4月より、佐々木前会長から風間会長に引き継がれ、我が公益社団法人に移行されてから、2代目の会長により新体制が始動いたしました。

佐々木先生には長年に亘りお疲れ様でした、特に公益に移行する際には神経質な部分まで背負っていただき、そのご苦勞は想像し得ないものだったのではと、改めまして敬意と感謝を顕したいと思えます。

また、引き続き相談役という役職の中で、私達の動向にご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

会員の先生方に於かれましては、お元気に日々お仕事に励まれている事とご推察申し上げます。

さて、私は総会の後日に役員編成と言う事で、風間会長より大抜擢で2つの大役を拝命致しました。本来でありますと、私のような中途半端な性格では到底お受け出来ないと、丁寧にご辞退申し上げたのですが、お手伝いしていただけるとの事で、もう一度重い腰を

上げてみました。会員の先生方にも不手際や、ご迷惑をお掛けしてしまうと思いますが、なお一層のご協力と、ご指導の程何卒宜しく  
お願い致します。

60周年事業に向け、理事一同精一杯頑張り、大事業を成功させたいと考えております。実りある周年事業になりますよう、会員の先生方お一人お一人のお力も、最大限にお貸し頂けますよう、衷心よりお願い申し上げます。

## 平成27年度総会報告

事務局

第60回 平成27年度定時社員総会が、4月26日（日曜日）午後1時から山梨県ボランティアNPOセンター4階視聴覚室に於いて開催しました。

今年度は役員の任期満了にあたり、会員の減少が著しいことから理事の数を削減する定款改正が承認され、理事8名及び監事1名が



再任しました。

議場からの要望により、臨時理事会を行った結果、風間孝司氏が公益社団法人として2代目の代表理事に就任しました。

平成27年度の業計画では、盲学校の卒業生を対象に入会を案内することや経費削減に努める話し合いが行われる中、点字印刷物の作成はできる限り減らす方向で協議されました。その結果メールやカセットテープの利用を推進していきたいが、会員の意見を聞いてできる限り希望にこたえていくことになりました。

また、ホームページをはじめ治療院の紹介をする印刷物の作成頒布などの希望があり、ホームページの更新と県民公開講座や奉仕活動等の場を有効利用する方針で進めていくことになりました。

創立60周年記念事業を平成27年11月1日に笛吹市石和町の名湯館『糸柳』に於いて開催することが満場一致で承認されたことを受け、会員全員の協力をお願いして3時15分に無事総会を終了しました。

## 平成27年度第2回理事会報告

事務局

平成27年度第2回理事会が、5月31日（日曜日）午前10時から山梨県笛吹市石和町四日市場1862番地6（本会事務所）に於いて全理事出席のもと開催しました。

風間新会長のあいさつと報告事項の後、理事の役職分担について検討した結果、下記の通り各理事の任務が承認されました。

### 記

会長：風間孝司

副会長：藤野忠臣・酒井直行

事業部長：酒井直行

会計：渡邊義人

組織部長：藤野忠臣

広報部長：大嶋弘人

保険担当：小林哲仁

学術担当：井上良子

福祉担当：酒井直行

監 事 : 小 林 法 文

相 談 役 : 佐 々 木 孝 幸

平成 27 年度第 1 回学術研修会は、本日午後 3 時からこの事務所に於いて「保険取扱の最近の問題点」をテーマに予定通り開催する。

第 2 回学術研修会については、平成 27 年 7 月 26 日（日曜日）の午後 1 時から 3 時まで山梨県ボランティア NPO センター 4 階視聴覚室に於いて「介護から学んだ認知症」をテーマに渡辺スミ子氏を講師に招き開催する。

情報誌「結」第 2 号を平成 27 年 7 月 10 日に発行することなどが協議され午前 11 時 35 分に閉会しました。

## 県民公開講座・学術研修会のご案内

学 術 部

平成27年度第2回学術研修会は、県民公開講座として下記のとおり開催いたします。

### 記

日 時 平成27年7月26日（日曜日）午後1時～3時

場 所 山梨県甲府市丸の内2丁目35番1号

山梨県ボランティアNPOセンター 4階 視聴覚室

電話 055-224-2941

テーマ 「介護から学んだ認知症」

講 師 公益社団法人認知症の人と家族の会 山梨県支部

富士北麓地域「はまなしの会」

世話人 渡 辺 スミ子 先生

## 編集後記

広報部

4月からの新体制の中、理事一同が通常の行事はもとより、大きな周年事業を控え、理事会の約半分ほどの時間を割き、来る60周年に向け懸命に議題に取り組んでいます。どこかの国会とは違い、それぞれが一丸となって突き進まんとしています。

5月は異常なほどの暑さで、このままではと不安になっていましたが、6月は一変して寒いと言いたい日が続き、7月は長雨に祟られ、10日までの日照時間が僅かに数時間との事で、我々も農家の作業に影響がなければと祈る日々でした。トリプル台風の9・10号はやり過ごせましたが、11号の動きが気になるところです。

県民の民様の生活がもっと向上し、健康管理は私共にお任せいただき、より住みやすい山梨県に、多くの方が済みたい山梨県に、一歩でも近付けるよう、私達も協力し、より一層努力してまいりたいと思います。

今後も良い情報誌となるよう頑張ってお取り組みますので、皆様方

におかれましては、忌憚のないご意見、ご要望をお寄せいただきたく  
思います。

なお、一般県民の皆様におかれましては、これから掲載してほしい  
内容等がございましたらご一報いただければ幸いです。